「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート(A:裁量有)

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事	業	纟名 称					交通	通安全 国	自転車対	策事業	能[放置	自転車撤	去]			
子	,算	科目	款	8	土木費	· ·	項 1		上木管理	費	目	1	土木総	務費	事業番号	3
事	掌業	の種別	√ ī	市単独	□補	助対象	▽市	が実施す	ることが法	律等で	養務付	けられている	6もの(市の	の上乗せあり)		
担	当音	部署・課長	:名		土	:木		課	交	通安全	対策		系 課	長名	寺島 由紀	夫
この	仕事	事は、どの	(施	策】の調	 果題を解	決するだ	めの手	=段です	すか。			施	策	番号。	4 –	4
「旃	等系	名】 道路。	• なっこ	通の整備								総	合 計		89	
						-+\				の対色	ᄴᄱ	5	(ペー:			
		誰(何) 訳まで自転車				/J'。			_			はな、めら		の(対象指 数	(情)	
				,,,,, .				4	19, () .	C	4+ C .	U/ U - U - U	500000			
								•								
1	0	① をどの	よう	 な状態に	したい	のですか	 。[簡淳	累に]	2 2	の状態	になっ	た数・量	をあら	カすもの(成果指標)	
	• É	自転車利用者								の自転	車収容	9台数			////	
この	□ (i	こする。							②放置	禁止区	区域内0	D放置自動	車等の	撤去台数		
仕	l							7								
事	l															
の 目		そのため										行いまし	たか()	活動指標)		
的	• 馬	註車台数の均 駅周辺の放置	曽と、 胃禁止	一時利用で域にが	3と定期を ででして でして	川用の割合 ている自転	の変更	。 撤	①新設 変更			58台 (1	白転車1	55台. 原6	付3台)を-	-時
		の実施。	= 20		(E.C.)		· ·		利用10	05台	(自転車	車102台	、原付3	3台)に変す		תח
								7	② 撤去	回数 / (6□、	撤去台数	288台			
	l															
	_				 	<u> </u>	過去25	〒問の筆			出言	 亥年度	I		 目標	
	l				単位	平成29年			30年度実	績		1 年度実績	令和	12年度目標	令和3年度	目標
2		-			†									$\overline{}$		
_	⇉	対象指標	1	- か数値	I i		_	1								
	文	対象指標	1	の数値		_										
指煙		対象指標 		の数値 の数値	- 台		- 9,567		19,72			19,72		/		
指標の			2	の数値			1,321		①9,72 ②58	38		228	8			
標の推		成果指標	2		台							228				
標 の	P	成果指標	2 2 目標(が か数値 か目標値 値設定の	岩考え方		1,321 0.0)	258	0	ること	228	8			
標の推	成 E	成果指標 目 標	2 2 目標(駐車)	り数値 の目標値 値設定の 台数を確	台 考え方 保すると ①回	2 :ともに、!	1,321 0.0 放置自動 ①139	文章撤去 (1)	②58 5作業を3 ①8	38 0 単化する 37	ること	②28 ①7	8 0			
標の推	月 日 記	成果指標 目 標 5動指標	2 (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三)	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値	台 考え方 保すると ①回 ②台	() ()	1,321 0.0 放置自輔 ①139 ②620	云車撤去))	②58 5作業を強 ① ②58	38 0 能化する 37 38		①28 ①7 ②28	6 8			
標の推	月 日 記	成果指標 目標 5動指標 事業 費	2 2 目標(駐車)	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値	台 考え方 保すると ①回 ②台	② こともに、1 ((1,165	1,321 0.0 放置自動 1139 2620 5,860	武車撤去)))))	②58 (1)8 ②58 785,24	38 の 能化する 37 38	1,	①28 ①7 ②28 822,48	8 0 6 8 0 ※人件		は、基本的に	
標の推	月月月月日	成果指標 目 標 手 業 費 一般財源	2 (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三)	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値	考え方 保すると ①回 ②台 円 円	② こともに、1 ((1,165	1,321 0.0 放置自車 1139 2620 5,860 5,860	法車撤 <i>去</i>))))) 1,	②58 5作業を強 ① ②58	38 の 総化する 37 38 40 40	1,	①7 ②28 ②28 822,48 822,48	8 0 6 8 0 ※人件 ついて	で表わします は時間数での	「が、一時的な)表示も可とし	仕事に ます。
標の推移	月 日 記	文果指標	[2] [2] [月標] [駐車] [3] [4]	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値 に続う	考え方保するとのの場合のである。	② こともに、1 ((1,165	1,321 0.C 放置自車 ①139 ②62C 5,86C C	版車撤 <i>去</i> () () () () 1, () 1,	②58 (1)8 ②58 785,24	38 の 鎖化する 37 38 40 40	1,	①7 ②28 822,48 822,48	8 0 0 ((((((((((で表わします は時間数での	が、一時的な	仕事に ます。
標の推移 3	月 日 別源	成果指標 雪 標 事 業 事 一般財源 特定財源 「うち	[2] [2] [月標] 駐車 [3] 責(集	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値 E(績)	考え方 保すると ①回 ②台 円 円 円 円	2 ともに、1 ((1,168 1,168	1,321 0.C 放置自軸 1139 262C 5,86C C	版車撤去))))) 1,) 1,	②58 (1) ②58 785,24 785,24	38 の 能化する 37 38 40 0 0	1,	①28 ①7 ②28 822,48 822,48	8 0 6 8 0 ※人件」 ついて そのい。 そのい、人件	で表わします には時間数での 合単位を「時 き費(再任用職	が、一時的な)表示も可とし)表示も可とし 時間」に変更し 	仕事に ます。
標の推移	月 日 記 財源 人性	成果指標 手 手 一般財源 特定以う 所要人数(i	200 目標 駐車 300 責(実	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値 ミ績)	者え方 保すると ①回②台 円 円 円 時間	2 ともに、1 ((1,168 1,168	1,321 0.C 放置自轉 ①139 ②62C 5,86C C C 318.C	法事撤 <i>去</i> () () () () () () () () () ()	②58 ①8 ②58 785,24 785,24	38 の 総化する 37 38 40 40 0 0 2.0	1,	©28 ①7 ②28 822,48 822,48	8 0 68 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わします は時間数での 場合単位を「時 け費(再任用職 間単価は、 8,3 間単価は、 8	が、一時的な)表示も可とし 計間」に変更し 環員以外) 310,000 円 4,300 円	仕事に ます。
標の推移 3経		成果指標 雪 標 事 業 事 一般財源 特定財源 「うち	20月 目標 駐車 30月 手(第 再任用	の数値 D目標値 値設を確 の数値 に積) 者負担) 目以外) 目)	考え方 保すると ①回 ②台 円 円 円 円	2 ともに、1 ((1,16! 1,16!	1,321 0.C 放置自軸 1139 262C 5,86C C C 318.C	法車撤差 () () () () 1, () () () ()	②58 (1) (2) (2) (3) (785,24 (522 (6)	38 の 能化する 37 38 40 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1,	①28 ①7 ②28 822,48 822,48	8 0 6 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わしますで表わしますで表わしますので表わりますの。 「時間数での場合単位を「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「はいっという。」 「はいっとい。」 「はいっという。」 「はいっといっといっといっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。	が、一時的な)表示も可とし 時間」に変更し	仕事に ます。 てくだ <u>も</u> 。
標の推移 3経		成果指標 書 標 ・ 動指標 ・ 事 業 費 ・ 一般財源 ・ 特定財源 ・ 所要人数値 ・ 所要人数値	② 何 目標 駐車 3 多 受 任 用 任 用 任 用 任 用 任 用 任 日 日 日 日 日 日 日 日 日	の数値 D目標値 値設定を確 の数値 ミ績) 者負担) 用以外) 用以外)	考え方 保す ①② 円 円 円 時 間 時間	2 ともに、1 ((1,16! 1,16!	1,321 0.C 放置自轉 ①139 ②62C 5,86C C C 318.C	が () () () () () () () () () ()	②58 ①8 ②58 785,24 785,24	38 の 能化する 37 38 40 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1,	©28 ①7 ②28 822,48 822,48 438	8 0 6 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わしますで表わしますで表わしますので表わりますの。 「時間数での場合単位を「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「はいっという。」 「はいっとい。」 「はいっという。」 「はいっといっといっといっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。	が、一時的な)表示も可とし)間」に変更し	仕事に ます。 てくだ <u>も</u> 。
標の推移 3経		成果指標 書 標 事 機 財源 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般	20月 目標 駐車 30月 再任用 再任用 長 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 日 日 日 日 日 日	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値 に満り 間以外) 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り	きえ方ると 1回台 円 円 円 時 時 円	2 2 2 1,169 1,169 1,339	1,321 0.C 放置自車 1139 262C 5,86C C C 318.C 0.C 5,60C	法車撤去 () () () () () () () () () () () () ()	②58 (1) (2) (2) (3) (785,24 (522 (6)	38 の 能化する 387 388 40 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1,	©28 ①7 ②28 822,48 822,48 438	8 0 6 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わしますで表わしますで表わしますので表わりますの。 「時間数での場合単位を「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「はいっという。」 「はいっとい。」 「はいっという。」 「はいっといっといっといっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。	が、一時的な)表示も可とし 時間」に変更し	仕事に ます。 てくだ <u>も</u> 。
標の推移 3経		成果指標 事 標 ・ 特 に で 大 数 ([2] [2] [5] [5] [5] [6] [7] [8] [7] [8] [8] [9] [9] [9] [9] [9] [9] [9] [9	の数値 D目標値 値設定の 台数を確 の数値 に満り 間以外) 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り 同り	きえ方る 四の 円 円 門 時 円 円 円	2 2 2 1,169 1,169 1,339	1,321 0.C 放置自軸 1139 262C 5,86C C 318.C 0.C 5,60C	法車撤去 () () () () () () () () () () () () ()	②58 ①18 ②58 785,24 785,24 522 ① 192,40	38 の 能化する 387 388 40 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1,	©28 ①7 ©28 822,48 822,48 0, 883,40	8 0 6 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わしますで表わしますで表わしますので表わりますの。 「時間数での場合単位を「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「はいっという。」 「はいっとい。」 「はいっという。」 「はいっといっといっといっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。	が、一時的な)表示も可とし 時間」に変更し	仕事に ます。 てくだ <u>も</u> 。
標の推移 3経		成果指標 書	[2] [2] [1] [2] [2] [2] [3] [5] [5] [5] [5] [6] [6] [6] [7] [7] [7] [7] [7] [7] [7] [7] [7] [7	D目標値 値設を確 の数値 に 計 の数値 を は が を は り に は り に り り し り り り り り り り り り り り り り り り	きえ方る 四の 円 円 門 時 円 円 円	2 2 2 1,169 1,169 1,339	1,321 0.C 放置自軸 1139 262C 5,86C C 318.C 0.C 5,60C	法車撤去 () () () () () () () () () () () () ()	②58 ①18 ②58 785,24 785,24 522 ① 192,40	38 の 能化する 387 388 40 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1,	©28 ①7 ©28 822,48 822,48 0, 883,40	8 0 6 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	で表わしますで表わしますで表わしますので表わりますの。 「時間数での場合単位を「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「時間を見からない。」 「はいっという。」 「はいっとい。」 「はいっという。」 「はいっといっといっといっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっといっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいい。」 「はいっとい。」 「はいい。」 「はい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はいっとい。」 「はい。	が、一時的な)表示も可とし 時間」に変更し	仕事に ます。 てくだ <u></u> も。

放置自転車問題に伴う駅周辺の安全な通行の確保と美観、環境の維持及び自転車等の利用者のマナー向上のため、昭和57年に東大和市駅での撤去作業を開始し、順次各駅にて実施している。平成29年度中に市で管理していた無料の駐輪場を順次有料化した直後は、一部の駅周辺の駐輪場では、駐輪収容定数を上回る利用希望者がおり、その結果、駐輪場を利用できない自転車が路上等に放置される状況にあった。その後、駐輪収容定数では、定期利用)の割増を行うなど、駐輪環境を改善した事や有料化の周知が浸透し、放置自転車の撤去台数が 減少傾向にある。

事 業	名	称		交通安	全自転車対策事業[放置自轉	転車撤	去]		
担当部署•	課長	名	土木	課	交通安全対策	係	課長名	寺島	由紀夫

5 この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 市成 ・ 放置自転車の撤去台数は減少傾向にあるが、駐輪場の場所や利用方法がわからず路上に放置するケースも見られ、市民から放置等・ 地質目を関する事や、駐輪場の利用方法や空き待ち状況など様々な問い合わせがある。 ・ 通動、通学の定期利用のように毎日は駐輪場を利用しないが、時々駐輪場を利用したい市民からの一時利用増設の要望が寄せらている。 ・ 50の以上のバイクが利用できる駐輪場の要望がある。 (1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄(国籍号を記載してください。(複数回答可) 「取り組みだ」「取り組まない」「共催 ②実行変員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤神助・助成⑥情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑥その他()) ② 検 ・ 場の提供・情報を検 ・ () ② 令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 (1) 平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。・放置自転車撤去作業を強化した。・ か、破置自転車撤去作業を強化した。 ・ 市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車を撤去することの周知徹底。 ・ 放置自転車撤去作業を強化した。 ・ 市 前等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車を輸出の下降利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・ 市 前等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車を撤去の下の関風の、
広置自転車の撤去合数は減少傾向にあるが、駐輪場の場所や利用方法がわからず路上に放置するテンスも見られ、市民から放置
の : 通動、通学の定期利用のように毎日は駐輪場を利用しないが、時々駐輪場を利用したい市民からの一時利用増設の要望が寄せらている。
・5○cc以上のバイクが利用できる駐輪場の要望がある。 (1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可) 取り組んだ
田和手法欄に番号を記載してください。(複数回答可) □ 取り組んだ □ 取り組んだ □ 取り組まない □ 大催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑤情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑥その他() (2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 (1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記) ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給パランスの見直し。 ・ 放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・ 利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・ 市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・ 放置自転車撤去作業を選2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給パランスの見直し。 ・ 放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。
日本の
下民協
協 (2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 (1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記) ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・ 放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底。 ・ 放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・ 利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・ 市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・ 放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・ 放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。
(1) 平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底。 ・放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。
 ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・ 放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底。 ・ 放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・ 利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・ 市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・ 放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・ 駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・ 放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底。 ・放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。
・放置自転車撤去作業を強化した。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 ・利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
 ・利用ニーズを把握し、駐輪場の定期利用の一部を一時利用に変更及び一時利用の駐輪場を増設した。 ・市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
 ・市報等での駅周辺の放置禁止区域内での放置自転車の撤去の周知。 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
 ・放置自転車撤去作業を週2回実施した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・駐輪場の定期利用と一時利用の需給バランスの見直し。 ・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
・放置禁止区域内では、放置自転車を撤去することの周知徹底と、引き続きの放置自転車撤去作業の強化。 8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)
₽ · \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
施策名:道路・交通の整備
☑ なっている □ 環境の変化等により成果が減少している □ 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名:
(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)
□拡大 □現状維持 □縮小 □休止 □廃止
9 【取組内容】
今 ・自転車の駐輪場利用者の利用状況から駅毎・駐輪場毎のニーズを的確に把握し、駐車台数を確保することにより、)後 置自転車の抑制を図る。
・ 放置禁止区域内に放置された自転車は撤去することを自転車利用者すべての方に周知する。
方 (2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等
性 駐輪場の管理運営事業者との定期的な協議や要請を適切に行うことと、駐輪指導員への指示の徹底を図る。